

石綿障害予防規則 第3条第2項に基づく 事前調査における石綿分析結果報告書（証明書）

〇〇株式会社 様

ご依頼のありました石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

実施した分析方法	アスベスト分析マニュアル第3章 JIS A 1481-1に基づく偏光顕微鏡法による定性分析方法
----------	--

1. 分析を実施した石綿分析機関等

名称		代表者 氏名	
所在地			
その他（作業環境測定機関）			
連絡担当者	〇	〇	
氏名		民間機関による性能評価の取得状況	
〇	〇	一般社団法人日本繊維状物質研究協会（分析調査者 第〇〇-実偏性〇-〇号）	
〇	〇	公益社団法人日本作業環境測定協会（JIS A 1481-1 合格 認定No. 〇合〇）	

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和6年4月1日	～	令和6年4月5日
-------	----------	---	----------

3. 物件名称

物件名	〇〇解体工事
-----	--------

1. 実体顕微鏡の形式

実体顕微鏡の製造業者・形式	メーカー	アズワン株式会社
	形式	NTX-5C
倍率	接眼レンズ：10x、ズーム範囲：2x～4x	

2. 偏光顕微鏡の形式

偏光顕微鏡の製造業者・形式	メーカー	OLYMPUS
	形式	BX53
コンデンサ	U-PCD2	
対物レンズ	UP1anFL N 40×/0.75 P ∞/0.17/FN26.5	
分散対物レンズ	UP1anFL N 40×/0.75 Ph2 ∞/0.17/FN26.5	

見本

1. 試料採取履歴

採取年月日	令和6年4月1日	試料No.	24Y000X
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	板状	
	試料の大きさ	約25cm ³	
	採取方法	持ち込み	

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	450℃電気炉にて1時間加熱した試料を用いて20%ギ酸処理を行った。

3. 前処理の状況

前処理の実施の有無	
「有」の場合の前処理方法	
層構造の有無	

4. 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	25.0
-------------	------

見本

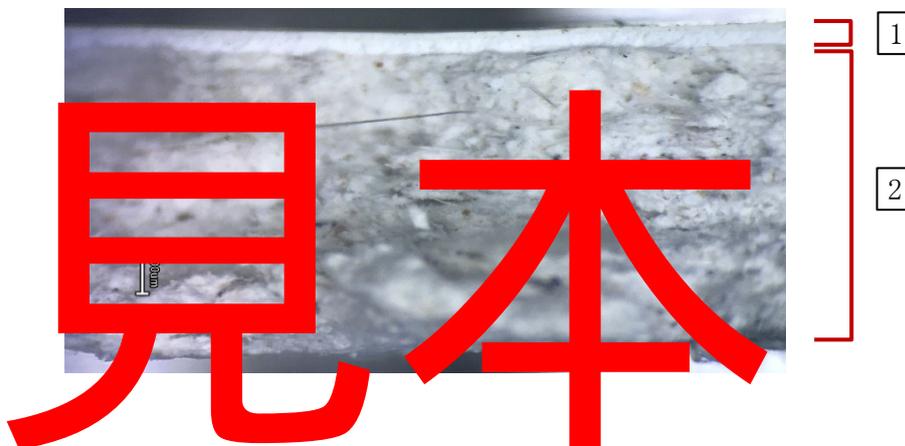
5. 定性分析結果

物件名	〇〇解体工事	試料No.	24Y000X
試料名	1F 倉庫室 天井・けい酸カルシウム板	判定	含有

外観写真



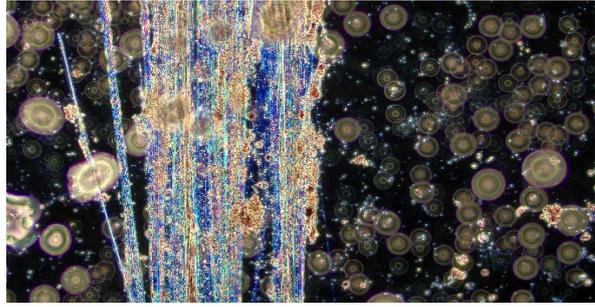
断面写真



層	色	比率(%)	石綿の有無	石綿の種類	推定石綿質量分率(%)
1	オフホワイト	5	無	—	—
2	白	95	有	アモサイト	5-50
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

備考

6. 顕微鏡観察写真

偏光顕微鏡写真	分散顕微鏡写真
	

アモサイト

偏光顕微鏡写真	分散顕微鏡写真

見本

偏光顕微鏡写真	分散顕微鏡写真